

令和 年度（ 6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	人を育み、多様な生き方が尊重されるまち	評価担当	局名	教育局
	政策	個性を伸ばし、一人ひとりが輝く教育の充実		課(室)名	高松第一高等学校事務局
	施策	学校教育の充実		電話番号	087-861-0244
	取組方針	確かな学力と個性を伸ばす教育の推進		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業	高等学校教材研究等事業			

【事業全体概要】

事業概要	教師用教科書・指導用図書の購入を始め、ピアノの調律、パソコン等の賃貸借、教育備品の購入等、直接的に教育に関わる教材の管理・整備に要する事業である。				
年度概要	①教師用教科書・指導用図書の購入等 ②ピアノの調律 ③パソコン等の賃貸借料 ④教育備品の購入				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	

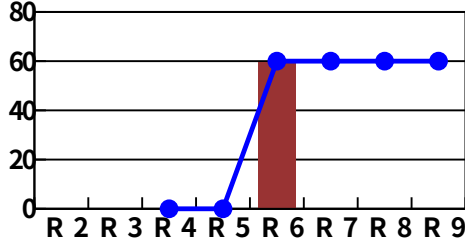
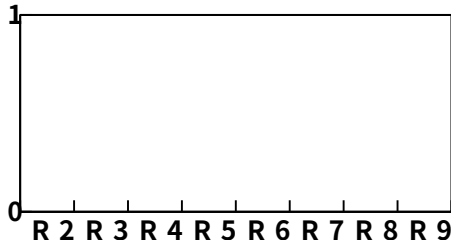
【事業の目的】

対象（何を）	生徒
意図（どのような状態にしたいか）	生徒の学力を向上させる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
① 備品の整備（生徒用机・椅子）		台	0	0	0	15	15
②							

【事業の成果】

成果指標①	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
	国公立大学の合格率（過年度生含む）	%	目標値 実績値	0 0	0 0	60 59.5	60	60	
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）								
	教育関係の備品等を整備することにより、生徒の学力の向上を図り、国公立大学への合格率は上昇傾向である。			(目標達成度) 99.2%					
				(得点) 35点					
成果指標②	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
			目標値 実績値						
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）								
				(目標達成度)					
				(得点)					

令和 年度（ 6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	人を育み、多様な生き方が尊重されるまち	評価担当	局名	教育局
	政策	個性を伸ばし、一人ひとりが輝く教育の充実		課(室)名	高松第一高等学校事務局
	施策	学校教育の充実		電話番号	087-861-0244
	取組方針	確かな学力と個性を伸ばす教育の推進		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業	高等学校英語教育推進事業			

【事業全体概要】

事業概要	選択コースとして国際文科コースを創設し、外国からの招聘講師による授業や、外部講師による英語による授業、海外語学研修を実施するなど、多様な手法により国際化に対応できる人材の育成を図る。				
年度概要	①姉妹都市招聘講師報酬等 ②国際文科コース海外研修引率旅費				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	

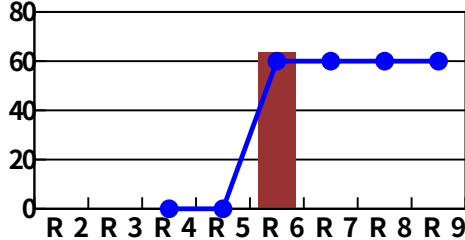
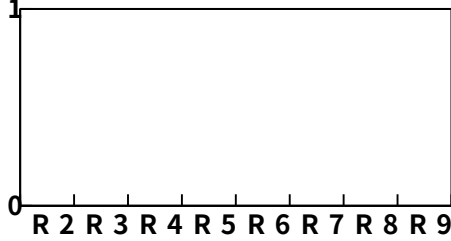
【事業の目的】

対象（何を）	全校生徒
意図（どのような状態にしたいか）	外国人招聘教師と生徒との交流、海外語学研修でのホームステイを行い異文化を体験し、生きた英語を学ぶ。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
①	招聘講師の授業回数	回	0	0	20	25	25
②							

【事業の成果】

成果指標①	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
	国際文科コース卒業生国公立大合格率（過年度生含む）		%	目標値	0	0	60	60	60	
				実績値	0	0	63.6			
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
	外国からの招聘講師による授業等を実施し、英語教育の推進を図っている。国際文科コースからの国公立大学の合格率は、前年度と比べて増加した。				(目標達成度) 106.0%					
(得点) 35点										
成果指標②	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
				目標値						
				実績値						
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
					(目標達成度)					
(得点)										

【コストの推移】

	単位	R 4 (決算)	R 5 (決算)	R 6 (決算)	R 7 (予算)
トータルコスト	[千円]	41,080	43,651	42,337	44,025
(事業費)	[千円]	3,660	6,016	3,737	5,425
(職員人件費)	[千円]	37,420	37,635	38,600	38,600

【事業内容と事業費内訳】

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	①姉妹都市招聘講師報酬等 ②国際文科コース海外研修引率旅費	① 2, 0 2 6 千円 ② 1, 2 5 4 千円	総額	3,737	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	0
一般財源		3,737			
令和 7 年度	①姉妹都市招聘講師報酬等 ②国際文科コース海外研修引率旅費	① 3, 4 4 6 千円 ② 1, 2 2 6 千円	総額	5,425	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	0
一般財源		5,425			

【事業の評価】

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	3	横ばいである
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	5	現状が望ましい

評価ランク	A (80%～100%)	A	総合点 (率)	96 / 100 (96%)	今後の方向性	継続
	B (60%～79%)					
	C (0%～59%)					

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

国際文科コースにおいて、外国からの招へい講師による授業や外部講師による英語での授業を実施した。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針・改善策を具体的に記入）
今後とも、実用的な英語教育を実施することにより、国際化に対応できる人材の育成を図る。

令和 年度（ 6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	人を育み、多様な生き方が尊重されるまち	評価担当	局名	教育局
	政策	個性を伸ばし、一人ひとりが輝く教育の充実		課(室)名	高松第一高等学校事務局
	施策	学校教育の充実		電話番号	087-861-0244
	取組方針	豊かな心と健やかな体を育む教育の推進		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業	高等学校カウンセラー配置事業			

【事業全体概要】

事業概要	専門的知識・経験を有するスクールカウンセラーを配置し、スクールカウンセラーが生徒の不登校や問題行動等に対応するため生徒や保護者等へのカウンセリングを行い、生徒がよりよい学校生活をおくることができるよう助言・援助を行う。 事業主体である県に対し、配置に要する経費の2／3を負担する。				
年度概要	①スクールカウンセラー（1人年間37回、1回5～6時間）				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	スクールカウンセラー等活用事業費補助金及

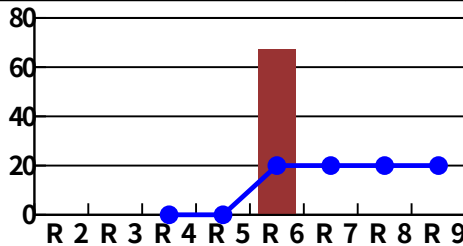
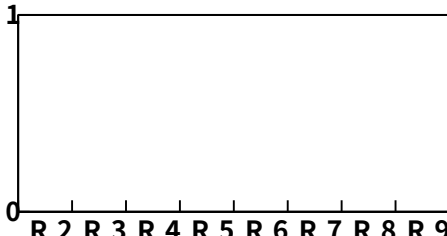
【事業の目的】

対象（何を）	生徒等
意図（どのような状態にしたいか）	生徒が長期欠席から不登校・中途退学へ至るのを防ぎ、学校に通学できるようにする。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
① 各種相談件数		件	0	0	524	150	150
②							

【事業の成果】

成果指標①	成果指標名 (どのような成果が得られたか)			単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8				
	全校生徒に対する相談件数の率			%	目標値	0	0	20	20	20				
					実績値	0	0	67.2						
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）													
	相談件数は増加傾向にある。				(目標達成度)	336.0%								
(得点)					35点									
成果指標②	成果指標名 (どのような成果が得られたか)			単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8				
					目標値									
					実績値									
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）													
					(目標達成度)									
(得点)														

	単位	R 4 (決算)	R 5 (決算)	R 6 (決算)	R 7 (予算)
トータルコスト	[千円]	23,097	23,121	23,782	23,800
	(事業費)	645	540	622	640
	(職員人件費)	22,452	22,581	23,160	23,160

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	①スクールカウンセラー（1人年間37回、1回5～6時間）	①622千円	総額	622	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	0
			一般財源	622	
令和 7 年度	①スクールカウンセラー（1人年間37回、1回5～6時間）	①640千円	総額	640	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	0
			一般財源	640	

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	5	高まっている
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	5	現状が望ましい

評価ランク	A (80%～100%)	A	総合点 (率)	98 / 100 (98%)	今後の方向性	継続
	B (60%～79%)					
	C (0%～59%)					
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）						
専門的知識・経験を有するスクールカウンセラーを配置し、生徒の不登校や問題行動等に対応するため、生徒や保護者等へのカウンセリングを実施し、助言・指導を行った。						
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針・改善策を具体的に記入）						
生徒がよりよい学校生活を送ることができるよう、不登校や問題行動に対応するため、専門家によるカウンセリングを引き続き実施する。						

令和 6年度（6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	人を育み、多様な生き方が尊重されるまち	評価担当	局名	教育局
	政策	個性を伸ばし、一人ひとりが輝く教育の充実		課(室)名	高松第一高等学校事務局
	施策	学びを支援する教育環境の充実		電話番号	
	取組方針	安全対策と教育機能の充実		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業	高等学校 I C T 環境整備事業			

【事業全体概要】

事業概要	高松第一高等学校における I C T 環境の整備を進め、教育環境の充実を図る。				
年度概要	①生徒 1 人 1 台端末の整備				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	

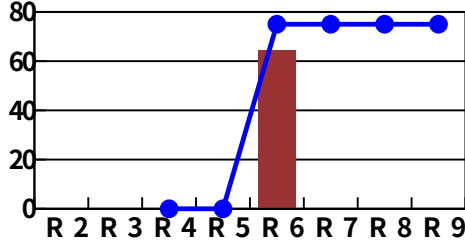
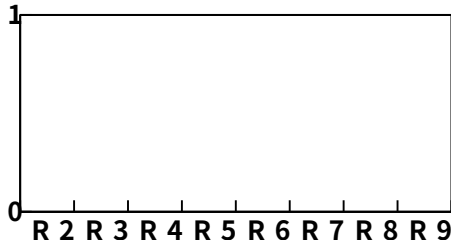
【事業の目的】

対象（何を）	生徒
意図（どのような状態にしたいか）	生徒 1 人 1 台端末（タブレット端末）を整備することにより、学校及び家庭での学習が効率的で効果的なものとなる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
①	生徒 1 人 1 台端末導入台数	台	0	0	785	793	791
②							

【事業の成果】

成果指標①	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
	授業で端末を頻繁に活用している割合		%	目標値	0	0	75	75	75	
				実績値	0	0	64.5			
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
	全校生徒に一人一台端末の導入が完了した。		(目標達成度) 86.0%							
(得点) 30点										
成果指標②	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
				目標値						
				実績値						
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
			(目標達成度)							
(得点)										

令和 年度（ 6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	人を育み、多様な生き方が尊重されるまち	評価担当	局名	教育局
	政策	個性を伸ばし、一人ひとりが輝く教育の充実		課(室)名	高松第一高等学校事務局
	施策	学びを支援する教育環境の充実		電話番号	087-861-0244
	取組方針	教員の資質向上と教育指導体制の充実		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業	高等学校教育研究研修事業			

【事業全体概要】

事業概要	各種の研究会等への参加や、研究用の雑誌を講読することで、教員の資質の向上とともに授業の質を高め、生徒の学力向上に寄与する。				
年度概要	①各種研究大会参加費等				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	

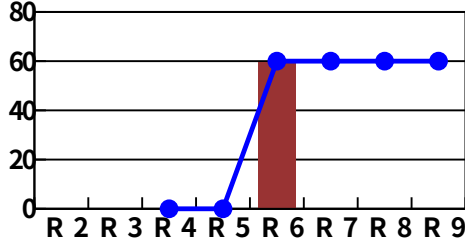
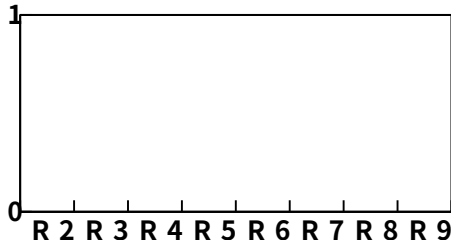
【事業の目的】

対象（何を）	学校教員
意図（どのような状態にしたいか）	教師の教育力の向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
①	各種研究会・大会等の参加回数	回	0	0	7	25	25
②							

【事業の成果】

成果指標①	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
	国公立大学の合格率（過年度生含む）	%	目標値	0	0	60	60	60	
			実績値	0	0	59.5			
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）								
	県外の研究会・大会等に参加することにより、教師の資質の向上及び授業への反映を図っており、生徒の学力の向上、さらには、国公立大学の合格者の増加に繋がっている。		(目標達成度)	99.2%					
(得点)			35点						
成果指標②	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
			目標値						
			実績値						
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）								
			(目標達成度)						
(得点)									

